

「第3回 NEDO 光集積ラボラトリーシンポジウム」

(社)ニューガラスフォーラム

外池 正清

A report on the 3rd Symposium of NEDO Integrated Photonics Laboratory

Masakiyo Tonoike

New Glass Forum



京都大学桂キャンパス桂ホールでの講演



技術交流会の様子

2008年10月29日に京都大学桂キャンパス桂ホールにおいて「産学公連携によるイノベーションの創出～第3回 NEDO 光集積ラボラトリーシンポジウム」が開催されました。

主催者として NEDO 特別講座当ラボラトリーの総括責任者の平尾一之京都イノベーションセンター長（京都大学教授）の挨拶の後、第一部の基調講演では三洋化成工業(株)増田副社長

が独創的な研究には大学と素材メーカー、末端製品メーカーの3者の連携が必要と、また、オムロン(株)技術本部大場センター長は「協創」：産官学連携で新たな価値を創るという点を強調されていました。特別講演では京都大学から下間准教授が「フェムト秒レーザーによるナノテク材料開発」、岡本准教授が「プラズモニクスの可能性と最新技術動向」という演題で発表されました。

第二部では、京都大学工学研究科西本教授の挨拶で始まり、京大桂ベンチャープラザ入居者（企業・大学）等から30件の自社開発製品や先

〒105-0004 港区新橋2-12-15 田中村町ビル8階

TEL 03-3595-2775

FAX 03-3595-0255

E-mail: tonoike@ngf.or.jp

端応用研究のショートプレゼンテーションが行われました。

第二部終了後、3階大会議室で技術交流会が催された。京大桂ベンチャープラザ入居者や桂イノベーションパーク集積企業から36件のポ

スターや試作品等の展示がありました。300名近い参加者のもとソフトドリンクと軽食をつまみながら和やかな雰囲気のもとで質疑応答が活発に行われ、たいへん盛況でした。

日本の大学のガラス研究者地図

